

 **開館5周年記念特別号**



**『キタスカ
5周年から明日へ』**

北部地域住民自治協議会
副会長 永田 賢之助

昨年、5周年を終えたところで、これからの地域課題についての夢物語を考えてみました。少し飛躍しますが、皆様も多分目にしたかと思いますが、日本海を真ん中に据えた極東の世界地図の事です。

そこに描かれている土崎沖の海は、太平洋の荒波を遮る日本列島と、西の朝鮮半島、沿海州などで縁取られ、まるでカヌーで漕ぎ出せるような湖の形をしています。

それゆえに秋田港は、古くから東海岸の国際的拠点港として、大陸からの使節を迎える等、存在感があったものと思います。こうした地勢から窺うまでもなく、上古の頃から世界を俯瞰していたであろう私たちの先人の思いを継ぎ、この地に極東日本の国際港、秋田を実現させたいものです。

次は歴史的文化遺産の保全と活用です。平安の風渡る秋田城址と、同じく国指定の無形文化財、港祭りの曳山行事の継承です。

さらに忘れられないのは、土崎空襲の記憶でしょう。平和を希求する市民の証しを、どのような形で保存公開するかも重要です。こうした郷土の資産を礎に、世界のポータウン北部秋田でありたいと願った5周年でした。

**キタスカ開館5周年記念イベント
『気をつけよう「振り込め詐欺」』**

日時：平成27年6月6日(土)
午後1時30分～3時

内容：一部 ☞ 寸劇「振り込め詐欺の手口」
出演：『湾岸劇団』秋田臨港警察署
二部 ☞ 吹奏楽を楽しもう
出演：秋田県警察音楽隊



最近急増している、振り込め詐欺を詳しく知ってもらい自分を守ってもらおうと、秋田臨港警察署「湾岸劇団」の皆さんが、県内の詐欺被害をもとに作られた寸劇で、振り込め詐欺の手口などを分りやすく紹介してくれました。

第二部の秋田県警察音楽隊による「吹奏楽を楽しもう」では、だれもが知っている懐かしい曲の数々の演奏に参加者はご満悦でした。

参加者からは「秋田でこんなに被害が多く、被害額も高いのに驚いた。」という声が聞かれました。また「音楽隊の演奏は、知っている曲がほとんどで、楽しく聞くことができた」と話されていました。



平成28年1月20日に港北小学校児童会から、『プルタブ』を集めた収益金で購入した時計を寄贈していただきました。

この時計は、キタスカ1階の地域文化ホール後方に設置してあります。



キタスカ開館5周年記念講演会 「私が出会った刺激的なシニアたち」

日 時：平成27年8月29日（土）

午後2時30分～4時

講 師：内館 牧子氏（脚本家）



キタスカ開館5周年記念最大のイベントは、土崎出身の「脚本家 内館牧子氏」による記念講演会です。申込み段階から反響が大きく、内館さんの人気を表しておりました。当日は、地域文化ホールと別室での同時上映を併せて380名程の皆さんから聞いていただきました。会場等の関係で参加できなかった皆さまには大変申し訳なく思っております。

「久しぶりの土崎です」と話された内館さんは、ご自身の出会ったシニアたちのエピソードなどをお話しされ、参加したシニア世代に勇気と希望を与えてくれました。講演の時間が短く感じるほどの熱弁に会場の皆さんからは惜しみない拍手が送られていました。



参加者からは「土崎出身にとっても素晴らしい人がいることを改めて知りました。」「もっとお話を聞きたかった。」「内館さんの講演はあまり聞く機会がないが、今日はとてもいいお話を聞くことができました。」など、素敵な内館さんに魅了された記念講演会でした。

サークル活動の紹介



▶運動サークル・社交ダンスサークル

平成27年6月29日（月）

午前の部10時～11時30分

午後の部1時30分～3時

▶芸能サークル

平成27年6月30日（火）午前10時～12時30分

▶文化サークル

平成27年6月30日（火）午後1時30分～3時

▶展示サークル

平成27年6月22日（月）～

7月6日（月）午前9時30分～



北部市民サービスセンターを拠点に行っている「サークル活動の紹介」が行われました。

運動、社交ダンス、芸能、文化の各サークルが二日間にわたり、活動を知ってもらうための紹介や体験を実施しました。サークルによっては、体験会場に入りきれないほどの参加もあり、大いににぎわいました。また、2週間にわたり作品の展示も行われ、素晴らしい作品の数々に来館者は見入っておりました。

運動サークルの体験に参加した人からは、「このようなサークルが活動しているということを知らなかったが今日参加できて楽しかった」と話していました。運動サークルに参加した人たちは、その後サークルを作り、週に一回体育館を利用して楽しんでおります。

その他のサークルにもこれを機会に数名参加され、現在も楽しくサークル活動をしております。

オータムフェスティバル in キタスカ 「北部地域の小・中・高校生の発表会」

日 時：平成27年11月8日（日）

午前10時～午後3時

- ▶ 小学校の部（飯島南、土崎南、土崎、港北、下新城、高清水、外旭川、金足西）
- ▶ 中学校の部（飯島、秋田北、将軍野、外旭川）
- ▶ 高校の部（中央）

北部地域の小学校8校、中学校4校、高校1校の皆さんから吹奏楽、器楽合奏、和太鼓、ヤートセ、港ばやしなどの発表をしていただきました。

各校30名前後の皆さんによる息の合った演奏などには、会場からは大きな拍手が送られていました。

北部地域の学校を対象に特色ある発表を通して、たくましく羽ばたく北部地域の児童・生徒の元気な姿を市民の皆様にご覧いただきました。

今後、北部地域を担っていく子どもたちの日頃の活動を理解していただき、応援して頂けたらと思います。



ウィンターコンサート



日 時：平成27年12月26日（土）

午後1時30分～3時

内 容：一部⇒おはなし（耳を澄ます会）

・ひとつのねがい

・天竺の王女

二部⇒奈良陽平ミニライブ

・「荒城の月」など全9曲を披露

暖冬の影響か雪の少ない、ウィンターコンサートとなり、多くの皆さんに足を運んでいただきました。

第一部の『耳を澄ます会』によるおはなしでは、心地よく優しい語りにより会場の皆さんはうっとりしている様子でした。

第二部の『ミニライブ』では、普段なかなか聴く機会のない、バリトンの力強くて素敵な歌声に魅了されていました。



鍋で作るクリスマスケーキ



日 時：平成27年12月21日（月）

午前10時～正午

講 師：片谷 則子氏



クリスマス目前のこの事業では、スポンジ作りにオーブンを使わず、IHコンロと鍋でできるクリスマスケーキを作りました。

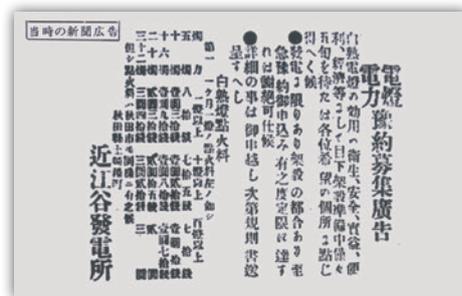
講師に指導を受けながら、15名の参加者の皆さんは鍋で作ったスポンジに、生クリームやフルーツなどで飾り付けをし、それぞれ思い思いのクリスマスケーキを楽しそうに作っていました。



～北部8地区歴史探索～

シリーズ第8回 将軍野地区

= 秋田に電気をかざした発祥の地 =



将軍野地区町内会連合会
会長 秋田谷 一 康

将軍野の近代史を語る上で、まず出るのは電車や電気の話です。

電車については、多くの方がそれぞれ述べており耳にする機会が多いので今回は触れませんが、「秋田に電気をかざした発祥の地が将軍野である」ことが意外と知られていないので紹介したいと思います。

土崎の近江谷栄次氏は、明治30年に近江発電所を設立し、発電事業の認可を受けて将軍野（現在：土崎南小学校の地）に秋田県では初めて火力発電所（60キロワット）を建設しました。

明治34年から、土崎新柳町や現在の通町・大町・川反・千秋公園などに電灯をともしました。千秋公園のランプは、1,200ワットという高輝度で当時の人は「北斗七星が落ちて来たようだ」と表現していたようです。

しかし、市民の間では魔物のような電気に対する理解不足もあって事業は順調では無かったようです。

その後、近江谷栄次氏の手を離れて秋田発電株式会社となり、幾多の返還を経て東北電力に引き継がれました。現在、将軍野の地に同社の社員アパートがあるのも縁を感じるどころです。

秋田県の電気の先駆けで、将軍野が発祥地であることは近江谷栄次氏の業績であり、敬意を表することと、土地の人間として知っておかなければならないことではないかと思えます。



サークル紹介

☆裏千家茶道木曜サークル☆

代表 加藤 加代子

私達裏千家茶道木曜サークルは、旧土崎公民館の市民教室で発足したサークルです。

教室の呼びかけに参加したのは、子育てが一段落した初心者ばかりでした。以来、家庭の事情や転勤等で出入りがありましたが、今日まで30年余り続いております。

「茶道の真の相を学び、教養を高め、親睦をはかる」を目標に、趣味を通して心の通い合う仲間を楽しんでおります。70代・80代でがんばっていますのでどうぞお立寄り下さい。

つどいの場を与え、色々指導して下さるキタスカの方々に感謝しております。

例会日：毎月第1・2木曜日 9:30～12:30



サークル紹介

☆飯島ハーモニカクラブ☆

佐藤 修

私達飯島ハーモニカクラブは、歌謡曲・童謡・フォークソング等色々なジャンルの音楽をハーモニカで合奏し、モニカの和をモットーに楽しく活動しております。

なお、現在老人ホームの慰問演奏会も開催しており、今後も続けていきたいと思っております。会員は、現在男性4名、女性6名です。

例会日：毎月第1・3月曜日 12:00～16:00

